

交通事故死者ゼロ 2000日を達成



只見町は3月4日で、交通事故死者ゼロ2000日を達成しました。5日町役場で県交通対策協議会長表彰式がおこなわれ、南会津地方交通対策協議会長の佐藤義和、南会津地方振興局長から、町交通安全対策協議会長の目黒吉久町長に伝達されました。

佐藤振興局長、古関隆一・南会津警察署地域交通課長が祝辞を述べました。目黒町長は謝辞で「駐在所や町の関係団体の交通安全運動のおかげだと思います。これからも町民一丸となって、交通安全に取り組んでいきたいと思います」と述べました。県内では鮫川村が4500日を達成し更新中で、只見町の記録は4番目です。



耐震診断結果

学 校 名	I S 値	改修状況等
只見中学校校舎 (旧朝中校舎)	0.465	平成19年度実施済。
只見中学校体育館 (旧朝中体育館)	0.214	平成19年度実施済。
只見小学校体育館	0.191	平成21年度に実施設計、平成22年度改修予定。
朝日小学校校舎	0.673	耐震改修不要。平成21年度に多目的教室設置予定。
明和小学校校舎 (旧明中校舎)	0.636	平成20年度小学校利用のための改修工事。

学校の安全を確保

学校耐震対策

学校施設は万一の災害時には避難所の役割もあることから、より安全なものでなければなりません。

只見町では各学校の耐震診断を実施し、昨年までに該当する施設全ての耐震診断を終了しました。

診断で※耐震指標値（IS値）が基準に満たない建物については、順次改修し、安全な学校づくりを進めてきました。耐震補強が必要な学校施設は、只見小体育館のみとなりました。出来るだけ早期に改修を図るため、

※耐震指標値（IS値）.. 耐震性能を示す数値で、0・6以上だと現在の耐震基準を満たす建物と判断される。それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。昭和56年以前に建築された特定建築物についての耐震診断・改修の努力義務が地方自治体に対して課せられている。

平成21～22年度に改修を予定しています。